



新城市は、戦国の歴史の宝庫!



このまちは、戦国の武将が訪れた跡を伝える“まち”

戦国の流れを変えた古戦場

… 決戦は天正3年(1575) 旧暦5月21日のことです。



「長篠・設楽原の戦い」の地へようこそ!

設楽原ボランティアガイドの会

戦いの序章【武田 信玄】【甲斐の虎 風林火山】



・元龜3年(1572)武田信玄が、徳川家康を、浜松城の北の三方ヶ原で一蹴した【三方ヶ原の戦い】この行軍の途中に、家康配下の菅沼定盈の守る野田城を開城させます。

信玄は、ここで発病(一説には銃創説)し進軍を止め、甲斐の国に帰る途中で亡くなります。この出来事が、周辺の軍事バランスを大きく変えて、3年後の天正3年(1575)の

【長篠・設楽原の戦い】へと繋がることに成ります。

戦いの本章【武田 勝頼】この時30歳【悲運の名将】

・武田勝頼は、諏訪頼重の娘を母にもつ武田信玄の四男です。信玄亡き後の跡目を、長男義信は自害、次男信親は童芳として僧籍、三男信之は早世した為、継ぐことに成りました。戦国の巨星、武田信玄に勝る戦功を挙げるべく、名門の自負を胸に“長篠城”から3キロの“設楽原”で決戦に臨みます。長篠合戦屏風絵図の、右上部に【大】の字の諏訪大明神の旗指物の絵が描かれています。ここが、設楽原での武田勝頼戦地本陣【才の神】です。この戦いの7年後に天目山で自刃します。北条夫人が武田八幡神社に奉納した夫の武運長久を願う起請文は、戦国の悲しみです。

*新城市竹広の“信玄塚”では、【火おんどりの盆行事】で

【長篠・設楽原の戦い】の両軍の戦没者の菩提を弔っています。



【織田 信長】この時42歳



・織田信長は、桶狭間の戦いでの勝利で、武名は一気に高まります。徳川家康の要請に応え、武田軍に囲まれた【長篠城】の後詰めとして、設楽原に陣を張り馬防柵を構築して、鉄炮の威力を高めました。【天下布武】に邁進しますが、本能寺で明智光秀の謀反により49歳の生涯を閉じます。好んだとされる、幸若舞の敦盛の文句そのままです。

『人間五十年 下天の内をくらぶれば、夢幻の如くなり 一度生を得て滅せぬ者のあるべきか』



【徳川 家康】この時34歳



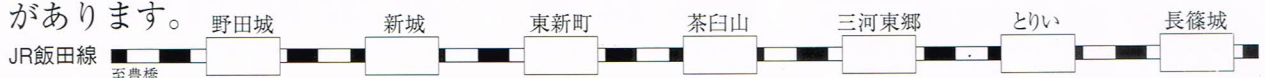
・武田勝頼との戦いに備え、同盟者の織田信長に加勢を頼みました。元龜3年(1572)の【三方ヶ原の戦い】の屈辱と汚名を晴らす舞台が、“設楽原”となりました。幼少期から苦難の人質生活に耐え、江戸幕府の265年間の長期徳川政権の礎となりました。



【奥平 貞昌】この時21歳【長篠城主籠城軍】



・戦いに勝利した奥平信昌は、恩賞として徳川家康から【大般若長光】の名刀と長女【亀姫】を正室に迎え、織田信長からは【信】の一字を頂き翌年には、戦いで荒廃した長篠城に変えて郷ヶ原に【新城城】を築きました。新城市内には、戦いに因んだ駅名があります。



長篠・古戦場歴史探訪

..... 戦いの勝敗を深掘りする



信玄塚間魔堂



馬防柵

戦いの終章

【信長・家康連合軍は、なぜ勝てたか】

①長篠城の守りが固く落ちなかったこと。城兵の士気が高く兵糧も十分にあった。

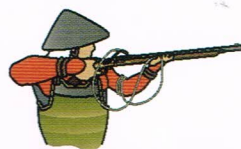
(5月14日武田軍の猛攻で、瓢箪輪、食糧庫も奪われ絶体絶命のピンチに陥った。)

*城が、寒狭川と宇連川の合流点にあり、川面から25m程の断崖上の要害の地

②城から離れた、連吾川右岸に馬防柵を作り、大量の鉄炮で武田軍を待ち受けたこと。

*武田騎馬隊の機動力を削ぎ、鉄炮が有効に利用出来た。

(前日までの梅雨が明けた)



③長篠城の背後を突く、徳川軍の鳶ヶ巣山奇襲作戦が成功したこと。

*設楽原 (歴史資料館の辺り) に進出した、武田軍の背後から鉄炮の音が聞こえ、退路を断たれた感じを武田軍に与えた。



*この作戦は、地元の地理に精通した、吉田城主 (豊橋) 酒井忠次が提案とされる。

④城を脱出した、鳥居強右衛門と鈴木金七郎の使者が、【長篠城】と【設楽原】の情報伝えることが出来たこと。



(武士の鎧)

強右衛門磔刑の背旗→



評世の句

武田勝頼公→



評世の句



【武田勝頼軍は、なぜ敗れたのか？】

①大将武田勝頼が、相手大将と比べ(若い)経験が浅かったこと。

*信長42歳 家康34歳 VS 勝頼30歳 *(信長軍には秀吉38歳もいた)

②織田信長・徳川家康軍に比べ、鉄炮や火薬等の入手が困難であったこと。

*大坂の堺は、信長に抑えられていた *兵農分離の部隊組織が遅れていた

③名門武田家の跡目相続のしこりが残っていたこと。武田勝頼は、諏訪の人間

*武田信玄以来の家臣 (宿将・親類衆) と、勝頼に近い家臣の間にズレが生じた

④父信玄でさえ攻略できなかった、高天神城を落とした自信が裏目に出たこと。

*足早(移動の速さ)の武田軍もこの時は十分に力を発揮できなかった

このまちのお勧めの観光エリア

- ◇**新城市設楽原歴史資料館**
新城市竹広 ☎0536-22-0673
- ◇**新城市長篠城址史跡保存館**
新城市長篠 ☎0536-32-0162
- ◇**道の駅「もっくる新城」**
新城市八束穂 ☎0536-24-3005



馬防柵

その角を曲がると 何かがある
さあ 歩こう歴史の舞台を

どうする家康 勝利の分岐点

三英傑集結 決戦火蓋の地

長篠・設楽原古戦場



武田勝頼